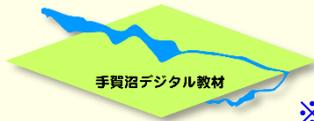


豊かな手賀沼をめざすデジタル教材づくり事業 2022年度完成7作品発表会



※麗澤大学地域連携実習参加作品

美しい手賀沼を愛する市民の連合会

デジタル教材制作プロジェクトチーム 運営事務局

美手連では次世代を育てる環境教育の一環として、構成団体が持つ情報や調査研究成果を結集し、**手賀沼および手賀沼流域の生態系や自然観察、地域の歴史・文化、暮らしの中の環境問題**など様々な情報を、先生や子どもたちが授業で使用できるように、2022年度から**デジタル教材づくりのプロジェクト**に取り組んでいます。

2022年度は7作品を完成することができ、**柏市教育委員会、我孫子市教育委員会に贈呈**いたしました。

つきましては、その完成7作品を以下のとおり、発表させていただきます。この機会にご覧いただき、当事業へのご支援、ご協力を賜われれば幸いです。

どうぞ皆さまご参加くださいますようお願い申し上げます。



船戸の森の会 ※

No.7 オオバン	(クイナ科)	大きさ: 36~39 cm
		<p>いつ頃見られるか:一年を通して見られる。冬には北から戻ってくるもので夏より数が増え、大群が見られることがある。</p> <p>どこで見られるか:水草の多い沼や池にすんで、春には手賀沼でも卵を産んで子育てをする。5~6月頃にはヒナをつれた親鳥を見ることがある。</p> <p>どんな姿、形か:全身黒色で、白い額板(額にある板のような羽が生えていない部分)があり、くちばしも白い。</p> <p>鳴き声:キョーン、キョーンと高い声で鳴く。</p> <p>その他:我孫子市の鳥に指定されている。</p>

『手賀沼周辺のデジタル野鳥図鑑』
我孫子野鳥を守る会



我孫子市消費者の会 ※



流山市立博物館友の会 ※



『デジタル紙芝居スズメさんの見聞記5作品』
我孫子野鳥を守る会



我孫子野鳥を守る会



『手賀沼流域のこまった水草』
美手連デジPT 運営事務局

日時: 2023年6月10日(土) 14:30~16:15

会場: 手賀沼親水広場 水の館 3階 研修室

定員: 50名

申込み: 美手連デジPT 運営事務局 竹内まで

メール biteren1995@gmail.com

電話 090-3907-8355

そのほかに、次の2023年度作品として我孫子の文化を守る会、岡発戸・都部の谷津を愛する会、手賀沼水生生物研究会が現在取組中で、2023年度は、新たに大堀川の水辺をきれいにする会、大津川をきれいにする会、船戸の森の会(第2弾)、我孫子野鳥を守る会(紙芝居の有声版)が加わり、7団体が完成をめざしています。